

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院泌尿器科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

浸潤性膀胱癌に対する膀胱全摘後のニボルマブの治療成績の検討

2. 対象となる方

2018年1月～2024年6月に当院で膀胱癌に対して膀胱全摘除術を受けた患者さん

3. 研究の目的

膀胱全摘後に行われる術後補助療法として行われるニボルマブの治療成績を検討します。

4. 研究期間

(倫理審査委員会承認後)～2026年12月31日(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、入院日、既往歴、家族歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、手術所見、癌の再発の有無、画像所見、病理学的検査結果、血液検査データなど

6. 研究組織

この研究に使用する情報を研究代表機関に提供させていただきます。研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

【主な提供方法】匿名かされたデータをロックがかかったエクセルファイル

7. 研究組織

広島市立広島市民病院	泌尿器科	小林泰之
岡大学病院	泌尿器科	別宮謙介
福山市民病院	泌尿器科	黒瀬恭平
岩国医療センター	泌尿器科	中田哲也

8. 研究責任者

(例) 広島市立広島市民病院泌尿器科 主任部長 小林泰之

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院泌尿器科 主任部長 小林泰之